

形埜小の教育 6つのキーワード「K・A・T・A・N・O」

Knowledge(学力)
主体的に学び、確かな学力を
もつ子どもを育てる

Autonomy(自律)
深い考えをもち、自律的に
学び続ける子どもを育てる

Teamwork(チームワーク)
学区、学校、家庭、子どもが
一体となる「TEAM かたの」

Affection(愛情)
「人・もの・こと」に対し
愛情豊かな子どもを育てる

Nature(自然)
豊かな自然の中で
生き生きと学ぶ子どもを育てる

Outreach(届ける)
自分の考えや思い、願いを
発信できる子どもを育てる

校訓 「 健やか 仲よく 考える 」

身体も心もたくましい子

思いやりをもった優しい子

深く考え学び続ける子

◆2026年度 本校の目指す子どもの姿

「自分・友達の思いや考えを大切にし人・もの・ことに関わり、自己実現ができる児童」

- ・自分の考えを明確にもつとともに、他者の考えをよく聞き、理解しようとする。
- ・他者に伝えたい自分の考えを、自身の言葉（感性）で伝えることができる。
- ・他者との関わりを通して、自身のよりよい姿について考え、実現に向けて行動できる。

- 各学年・学級における、発達段階にマッチした体育の授業
- 休み時間での全校遊び
- 運動会の演技、競技
- 形小ロードレース
- まっすぐチャレンジ活動
- 児童の興味・関心に基づいたクラブ活動の充実
- 部活動の充実(4年生以上)
- 相手を笑顔にする挨拶
校外…地域の方々
校内…児童どうし、教職員

- 心理的安全性を担保する
チーム学習の充実
- 異学年交流
◇複式学級内(3年生以上)
◇縦割り班活動
- 読書の充実
- 自主活動(係・委員会等)
- 特別の教科・道徳
- 全校音楽
- 木の芽学習・体験活動
- 花壇づくり
- 地域の方々との交流
- 相手を笑顔にする挨拶

- 個別最適な学びの実現
◇「形埜式チーム学習」の追究
◇ICT活用
◇教育のDX化
- 多様な表現の機会の保障
◇プレゼンテーション
◇映像制作

【木の芽学習】

- ～ 特色ある活動・学習 ～
- 地域の人から学ぶ
◇食農教育(米づくり)
◇ドローン操縦
◇間伐体験・学校林保全
 - 豊かな自然から学ぶ
◇ササユリ保護活動(26年目)
◇乙川水質検査(33年目)
 - 人のつながりから学ぶ
◇
 - 「形埜の宝」を守るために
◇自分たちにできること

◆2026年度 形埜小学校の教育重点努力目標

- ① 主体的・対話的で深い学びのある授業づくり
- ② 体験・表現を重視した学習活動の展開と、それを支えるICT活用の推進
- ③ 正しい知識に基づいた、健やかな体づくり

